

## 第28回 北関東精神保健看護学研究会のご案内

語ろう！『～今、現場でできること～ ピアサポーターのリカバリーストーリーを聞いて』

北関東精神保健看護研究会 会長 半澤 節子

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。新型コロナウイルス感染症は未だ緊張感をもたらしておりますが、本研究会では、7月に続いて群馬県で企画を開催する運びとなりました。

今回は当事者の方をお招きし、そのリカバリーストーリーを披露していただきます。障害を抱えながら、地域生活のなかで自分らしく生きていくことを追求していく“リカバリー”。臨床の場にいると、日頃の業務に追われて、その人らしさを支援することが、どこかに取り残されてしまっていないでしょうか。

当事者の方々の語りから、私たちが今、行っているかかわりを振り返り、“回復とは何を意味するのか”について、ともに思いを巡らせてみませんか。シンポジウムを受けて、参加されたみなさまと自由に語り、ともに考え、何か一つでも明日への看護実践につながるヒントが得られたらよいと考え、語りの場（ワールドカフェ）も企画しました。

ぜひ気楽に、多くの方にご参加いただけますようお願い申し上げます。

### 記

1. 日 時 令和6年12月14日(土) 13:30～16:00 (13:00 開場)
2. 開 場 群馬大学：刀城会館（現地開催、ミニシンポジウムは、オンライン参加可能）
3. プログラム  
13:30 開会挨拶  
13:35 ミニシンポジウム『ピアサポーターのリカバリーストーリー』  
司 会 岩崎 壮登（群馬病院、専門看護師）  
須田 直樹（群馬県立精神医療センター、認定看護師）  
シンポジスト ピアサポーター 峰岸 千絵 氏  
ピアサポーター 佐藤 光良 氏（大島病院）  
ピアサポーター 松島 裕 氏（大島病院）  
14:05 コーヒーブレイク  
14:30 語りの場『～今、現場でできること～ ピアサポーターのリカバリーストーリーを聞いて』  
ファシリテータ 岩崎壮登・神成保幸（群馬病院）、釘宮健一（訪問看護ステーションやすらぎ）  
須田直樹（県立精神医療センター）、園田洋祐・高橋真人（うまやばし病院）  
16:00 閉会挨拶
4. 参加費 500円(会員・非会員とも ただし、看護基礎教育機関学生のみ無料)
5. 申込み方法  
<https://forms.gle/EuuiE6iG3pqAna3s5> (右下 QR コード)にアクセスし、  
参加申込みフォームに必要事項を入力して送信してください。

申込期限 令和6年11月28日(木) 17時



## 6. 参加方法

ご登録されたメールアドレスに参加費のお支払方法をご案内します。

入金を確認後、前日までに Zoom の ID、URL 等の参加方法をメールにてご連絡いたします。

## 7. お問い合わせ 以下にメールでご連絡ください。

プログラムについて 群馬大学大学院保健学研究科 近藤浩子 E-mail : [hirokok@gunma-u.ac.jp](mailto:hirokok@gunma-u.ac.jp)

申込み等について 北関東精神保健看護研究会事務局 E-mail : [kitakantoseishin@gmail.com](mailto:kitakantoseishin@gmail.com)

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-159 自治医科大学看護学部内

## ~~~~~ 当日のご案内 ~~~~~

○群馬大学病院の「正門」からお入り下さい。

○会場は、「刀城会館」です。

### お車で起こしの方へ

○第1駐車場、または第2駐車場をご利用ください。

○入口で発券される「駐車券」を、必ず会場にお持ちください（減額処理致します）。

